

田尻

第18号

発行日 2022年8月31日
 発行 田尻学区コミュニティ推進会
 発行責任者 田尻地区社会福祉協議会
 編集 大森健一
 事務局 広報部
 電話・FAX 田尻交流センター
 (42)1552

「ゼロカーボンシティひたち」の取り組み

上田尻上の代AP支部



上相田なかしま地区



6月12日、今年も田尻学区一斉清掃が行われた。作業の途中から小雨が降り出す悪天候ではあったが、早朝より各支部、各町内会で草刈り、土砂あげを行い、刈り取った草を指定の集積所に山積みにしていった。

多数の方々の参加を得て、怪我やトラブルも無く、無事清掃を終えて、地域はきれいに住み良くなつた。

◆ゴーヤゼロや雑草ゼロに繋がる活動
自分の地域は自分たちの手できれいに!

◆ゴーヤゼロや雑草ゼロに繋がる活動

今年も敬老会は中止
敬老高齢者元気応援事業は実施

今年も敬老会は中止
敬老高齢者元気応援事業は実施

10月2日（日）に田尻川河川清掃を実施する予定。詳細は、9月20号の市報に折り込むお知らせを見てください。地域の皆さんのご協力をお願いします。

◆川清掃など自然環境を守る活動

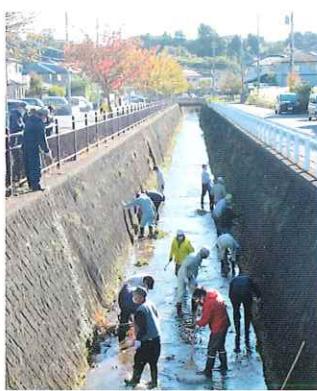
今年は、交流センター西側（ホル側）にゴーヤのカーテンを作り、身近にできるヒートアイランド対策をしています。また、収穫したゴーヤは「ゴーヤ料理教室」で使用する予定です。

グリーンカーテンを作るなら、病気に強く、収穫も楽しめるゴーヤがおすすめです。

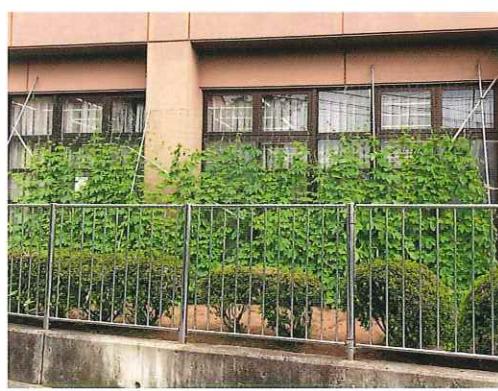
◆グリーンカーテンの設置

11月30日（水）	広報紙「田尻」発行	9月18日（日）	田尻学区敬老会（中止）
11月20日（日）	三世代交流会	10月2日（日）	田尻川河川清掃
11月13日（日）	ふるさと再発見ウォーク	10月6日（日）	レクと健康の集い

今後の主な予定



田尻川河川清掃
(令和3年10月24日)



交流センター前のゴーヤのカーテン

福祉事業部

さんあいコーナー

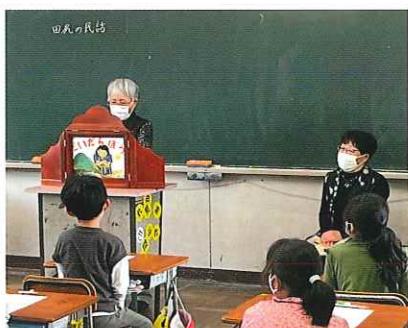
教養大学（高齢者教養講座）

防犯状況と介護保険の利用について

年々増えている高齢者の交通事故や、二セ電話詐欺などにあわないため及び介護保険利用の手続きについての講座が、6月13日、交流センターで開かれた。

前半は日高交番所長から交通事故や詐欺事件、盗犯などの近況を聞いた。後半はサン豊浦の社会福祉士から介護保険申請に関する「かかりつけ医」について詳しい話があった。受講者は真剣に耳を傾け、ケアマネージャーを依頼する場合などの質問をした。

6月9日、田尻小学校第3学年の総合的な学習の時間に、田尻学区民話の会から4名の講師の方をお招きして「田尻の民話を聞く会」が開催されました。田尻学区に古くから伝わる6つの民話を紙芝居などを通して聞いた子ども達は、それぞれの民話について興味をもつて、真剣に話しを聞く様子が見られました。また、児童の感想には、「王子の湯の話の中で起こった不思議な出来事に、実際にあってみ



紙芝居で民話を聞く

田尻小3年生の総合学習

たい」等、民話を通して、郷土に対する興味関心を高めるきっかけとなつた学習となりました。



講師の日高交番 石田所長

7月6日、あんしん・安全ネットワーク事業の一環として、社会福祉協議会、電力事業者、ガス事業者などの協力を得て、ひとり暮らし高齢者宅を訪問して、安全点検を実施、寝室には火災報知器を設置した。トンカチの会の方には、網戸の張り替えなどもやっていただきた。

きめ細やかな点検に、利用者からは感謝の声が寄せられた。一人暮らし宅の火災報知器の設置



は第二次世界大戦直後に発行された国定教科書からで、ここで標準語音を「きゅうり」という表記に統一された。因みに新聞などでは「キユウリ」と書くことが多いが、これは動植物名は片仮名書きを原則としているからだ▼茨城県の有名人である水戸光圀公は、このきゅうり(が嫌いだつたらしい。その言行録である「桃源遺事」の中で、毒が多くて效能は少ないから植えててもいけないし、食べてもいけないと言っている。さすがの黄門様も現代のように、こんなに好まれ、普及するとは思つていなかつたようだ。今、私達に印籠をかざして何と言うのだろうか……。(武石)

巡回安全サービス事業

参加者からは、転ばないための運動や漢字クイズを楽しむことが出来て良かったとの感想が多数あった。



姿勢を良くする筋トレを実践

たじり短信

「きゅうり」と「きうり」

私は最近、兄より「きゅうり」と「きうり」はどちらが正しいか、という手紙をもらつた。分らなかつたので、早速調べてみた▼きゅうりは漢字では胡瓜と書くが、語源は「き（黄）うり（瓜）」あるいは「き（木）うり（瓜）」だと分つた。だとすると「きうり」が本来の言い方と考えられる。実際、平安時代中期の漢和辞典には「キウリ」の読みが見られ、また、時代が下がってキリストン宣教師が日本語取得のために編纂した辞書にも「キウリ」と書かれていること。このことから、近世に入つても「キュウリ」ではなく「ギ・ウ・リ」と発音されていたと思われる▼「きゅうり」と発音が定着したのは第二次世界大戦直後に発行された国定教科書からで、ここで標準語音を「きゅうり」という表記に統一された。因みに新聞などでは「キユウリ」と書くことが多いが、これは動植物名は片仮名書きを原則としているからだ▼茨城県の有名人である水戸光圀公は、このきゅうり(が嫌いだつたらしい。その言行録である「桃源遺事」の中で、毒が多くて效能は少ないから植えててもいけないし、食べてもいけないと言っている。さすがの黄門様も現代のように、こんなに好まれ、普及するとは思つていなかつたようだ。今、私達に印籠をかざして何と言うのだろうか……。(武石)

交流センター大掃除と避難訓練

8月6日、交流センター大掃除が利用団体、高連、コミ推・地区社協、の参加のもと、室内の清掃や外回りの除草などを行い、とてもきれいになつた。今後、来館者の方が気持ちよく利用できることが期待される。

その後、参加者全員で避難訓練と消防訓練を行い、防災意識を高めた。



外回りの清掃

田尻交流センターだより

マイナンバーカード申請サポート実施中

らくらく

マイナンバーカード 申請サポート実施中

写真撮影から申請までの一連の手続きを、職員がサポートしています。運転免許証など顔写真付きの本人確認書類、または「マイナンバーカード交付申請書」をお持ちの上、お気軽にご利用ください。

受付時間

- 平日：午前8時30分～午後5時15分
- 土・日曜日：午前9時～正午、午後1時～5時（第3土曜日に続く日曜日を除く）

カードのお受け取りは、申請から約1か月半後になります。

受付場所

市民課及び各支所
(土・日曜日は、市民課、多賀・南部・十王支所のみ)

～最短5分で簡単申請～

申請書記入 → **本人確認** → **顔写真撮影** → **手続終了**

お客様の住所・氏名等を所定の用紙にご記入いただきます。

本人確認書類（運転免許証等）を職員へ提示してください。

職員がタブレット端末でお客様の顔写真を撮影します。

インターネットで申請をして、手続終了です。

※ 職員がサポートしますので、ご安心ください。

明治六年（一八七二）七月、小木津村と田尻村が経費を折半し、両村の境に位置する台地の民家を借用して、両村合同の学校「発蒙舎」を創立しました。先生は拡充師範学校卒の安達勝功一人でした。安達先生は元助川海防城主山野辺義芸の家臣で、幕末に起きた助川海防城の戦いでは城に立てこもり戦いました。また、明治三年に水戸藩で起きた弘道館の戦いでは改革派義芸に仕え戦いました。当戦いは、弘道館を占拠した水戸藩の書生派と改革派の戦いでした。

明治六年、日立地方の各村に小学校が開設されると、訓導（先生）に任じられて、発蒙舎



秋葉神社境内「発蒙舎」の碑



馬坂城跡を歩く

支部トピックス

コロナ流行拡大の中での夜祭り、迷つたが不動明王の神通力を信じ、実施。「火の用心、交通安全、町内安穏、不老長寿、疫病消滅退散」、すべての難を除けますようにと、90個の灯籠を灯し、参加者全員で手を合わせ祈願祭が無事終る。



上田尻支部

田尻のお不動様

ふるさと歩こう会

6月5日、梅雨の雨を心配したが、薄曇りのハイク日和となり一安心。

常陸太田市佐竹寺の十一面観世音菩薩に今日の安全を祈願し馬坂城跡の広大な城址公園は、まちかど案内の説明で廻る。終えて、昼食。美肌の湯に疲れをいやし、宝来館

をあとにした。

田尻浜支部 大森 政美

で七月から教鞭をとりました。

発蒙舎は翌年、田尻小学校と改称され、さらに同十三年四月、現在の日高支所敷地に移転し、学校名も小木津小学校と改称されました。

平成二十四年（二〇一二）、発蒙舎創立および安達先生が教鞭をとり始めてから一四〇年になりました。この歳月を記念して、二年後、記念碑が造られ、五月九日除幕式が行われました。

編集後記

新型コロナウイルス感染症「第7波」急拡大の中、予定されていた行事が中止や延期になりましたが、諸々の影響はありました。皆さんのご協力に感謝いたします。

18号を、無事、発行することができました。皆さんのご協力に感謝いたします。